

メーカー/ブランド名	車名	メーカー/ブランド名	車名
トヨタ TOYOTA	AB型フェートン Model AB Phaeton	トヨタ TOYOTA	2000GT "ボンドカー" 2000GT "Bond Car"
<p>AA型乗用車をフェートン形式(幌型)とした軽快なモデルで、スタイルの上では遊びの部分さえ感じさせるが、そのほとんどは陸軍に納められ、一般の手にはあまり渡らなかった。軍用に関してはABR型と呼ばれたが、ボディデザインはAA型とはまったく異なる。AB型は1936年から45年までの間に353台が生産され、発売当初の価格は3,300円であった。</p>		<p>映画「007は二度死ぬ」(1967年公開)のために作られた車両。当時世界的な人気の映画に、日本車が採用されたこと自体がニュースだった。2000GTの登場シーンは、実用車の印象が強かった日本車のイメージを変え、工業国として発展する日本を世界に示した。</p>	
			
メーカー/ブランド名	車名	メーカー/ブランド名	車名
トヨタ TOYOTA	セラ Sera	トヨタ TOYOTA	AXV-II (コンセプトカー) AXV-II (Concept Car)
<p>1987年の東京モーターショーに出品されたコンセプトカー「AXV-II」の生産型。最大の特徴は、「あらゆる天候下でのオープン感覚の体験」を実現するために採用されたバタフライ・ドア。ドアガラスをルーフまでまわりこませたドアは、ルーフ前端中央付近とAピラー根元近くの2点を支点として斜め前上方に開く。この大きなドアを支える油圧ダンパーには、気温差による影響を防ぐため、温度補償機構も組み込まれている。</p>		<p>第27回東京モーターショーに出展したコンセプトカー。キャッチフレーズは「翼をつけたライブコンパクトビークル」。車名のAXV-IIは"Advanced eXperimental Vehcle-II"の略。コンセプトテーマは、ライブ&パフォーマンス。単なる快適な移動を超えた感性に訴えるモデルとして誕生した。天井まで回り込んだガラスキャノピーや、ガルウイングドアが話題となり、1990年3月に市販も出る「セラ」として発売された。</p>	
			